



新築を建てる時はKCNに相談を！



新築を建てて実際に住んでみると、無線が届かない等の不便な事があったりします。こんな配線をしておけば良かったとならないために、新築施工の段階での配線等のおすすめをお伝えいたします。

新築を建てる際の配線ポイント！！



空配管を作る

電柱から新築に光ファイバーを引込むための空配管や、引込んだ後の回線終端装置や無線ルータを置きたい場所までの空配管を作っておけば、新築の壁に穴を開けたりせずに機器をもっていきたい場所まで光ファイバーを通す事ができます。



宅内機器の集約場所を作る

クローゼットの中や家の中心になる所などに宅内機器の集約場所(マルチメディアボックス等)を作り、そこからLANケーブルや電話線、同軸(テレビ)ケーブルなどを配線すれば、配線も機器もすっきりしますし、なにか不具合が起こった際には、そこを見に行けば問題がすぐに解決します。



各部屋へLAN配線する

無線は距離があると電波が届かない場合があるため、壁の中にLANケーブルを配線して、各部屋などに有線LANの口を作っておけば、家中どこでも快適にネットを利用することができます。KCNでは10Gプランもあるため、10G対応のLAN配線(CAT6A以上)にしておけば、1Gでも10Gでも対応できるのでおすすめです。

新築や建て替えをご検討中の方はまずKCNへ

新築や建て替えをご検討中の方はまずKCNへご連絡ください!KCNの担当がサポートさせていただきます。また、ご転居日や工事等のお日取りの調整・ご相談等もいたしますので、お気軽にKCNへご相談ください!

※ケーブル引き込み工事は2~3ヶ月かかる場合がございます。

お引っ越し直前のご相談の場合、ご入居に工事が間に合わない場合がございます。